

研究課題悪性腫瘍における免疫細胞分布と治療奏功性並びに予後との関連性の検討に関する情報公開

1. 研究の対象

2000年1月から2020年12月までに腎癌、上部尿路上皮癌、膀胱癌と診断された患者さん。

2. 研究目的・方法・研究期間

悪性腫瘍内での免疫細胞の機能解析を目的とした研究です。腫瘍部の代表的な部位を選択し、同部位に対して腫瘍免疫に関連する細胞に対する免疫染色を行います。これらの画像をデジタルデータ化します。これらと予後とを人工知能を用いて相関性を探索します。患者さん個々のデータは匿名化されるため、特定人物の結果の公開は困難です。研究期間は実施承認日より2025年5月31日になります。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：腎臓、上部尿路及び膀胱の悪性腫瘍と診断され、手術により摘出された癌組織のパラフィンブロック等。

情報：悪性腫瘍内に存在する免疫細胞の種類や分布等の状況と治療歴・予後等。

4. 外部への試料・情報の提供

当院から愛知医科大学へ上記3の試料および情報を送り、ここで得られた病理データ及び画像データをデジタル化し、理化学研究所AIPセンターに試料提供を行います。

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、本学の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

愛知医科大学病院 病理診断科 教授 都築豊徳

名古屋大学医学部泌尿器科 准教授 加藤真史

理化学研究所革新知能統合研究センター 山本陽一郎

日本医科大学病院泌尿器科 准教授 木村剛

岡崎市民病院 部長 長井辰哉

豊橋市民病院 副部長 山本晃之

JCHO 中京病院 部長 辻 克和、医長 木村亨

名古屋第一赤十字病院 部長 服部良平

名古屋第二赤十字病院 部長 錦見俊徳

小牧市民病院 部長 上平 修

国立病院機構名古屋医療センター 吉野能

刈谷豊田総合病院 副院長 田中國晃

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院医学系研究科泌尿器科 研究責任者名 加藤真史

住所 名古屋市昭和区鶴舞町 65

電話 052-744-2985 FAX 052-744-2319

研究代表者：愛知医科大学病院 病理診断科 都築豊徳